



網田小 学校便り

令和6年度
第5号
R6.6.13
文責 網田小
校長 前村伸幸

6月は「心のきずなを深める月間」

6月は、熊本県内で「心のきずなを深める月間」という取組を進めています。子供たち一人一人が相手の気持ちを考えて、思いやりのある行動をしようという期間です。そこで、6月の全校集会で、校長の話として、子供たちに3つのお願いをしました。

- 相手を傷つけるような言葉や、いやな気持ちになるような言葉や態度、行動は絶対にしないようにしてください。
- 人は一人一人顔が違いうように、心も違います。自分はなんともない言葉や態度でも、とても傷つく人がいることを忘れないでください。
- 「ありがとう」や「ごめんなさい」というやさしい言葉が自然と出るような人になってください。

また、運営委員会の子供たちが中心となって「あったか心の木（友達のよいところでたくさんの花をさかせよう）」を考えてくれました。78人の子供たちと19人の先生たちみんなで、この心の木に花を咲かせたいと思います。



学校では、子供たち一人一人に「生活アンケート」を実施し、それに基づいて教育相談を実施しています。みんなが笑顔で楽しく学校生活が送れるように、また「いじめがない学校作り」のために学校と家庭が連携しながら取り組んでいきましょう。

子供さんのことで心配なことなどありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

地域の方々のご協力に感謝

毎朝の登校指導や学校周辺の除草作業、学校畑の整地、そして朝からの読み聞かせ等、「網田の宝」である子供たちの教育活動のためにたくさんの地域の皆様にご支援・ご協力をいただき、感謝・感謝の毎日です。

また、毎週水・金曜日の「放課後子供教室」も大変お世話になっています。先日開校式があり、宇土市内の学校では、網田小だけで実施されており、今年で17年目になるそうです。現在、1～4年生の15人が参加しています。水曜日が「ふるさとタイム」（地域の伝統や文化などに触れる体験や交流活動）、金曜日が「学びタイム」（主に国語・算数の学習）です。時間は、午後3時15分から4時30分までです。地域のスタッフの方が準備万端で指導して下さいます。まだ参加していなくて興味のある人は、学校までご連絡ください。